

早川よしゆき 市政報告

第58号

福山城築城 400年記念式典

福山城は8月28日、築城400年を迎えました。徳川家康公の従兄弟にあたる初代藩主水野勝成が1622年8月28日に幕府へ城の完成を報告したとされ、この日を市は「築城記念日」に制定しました。



記念式典は、福山城前広場で開催され、福山市長、湯崎県知事等約400名余りの参加者が出席し、来賓を代表して知事は「学べる天守として地域の愛着につなげてほしい」と挨拶をされました。



蘇った福山城

福山城は8月28日、築城400年を迎えました。徳川家康公の従兄弟にあたる初代藩主水野勝成が1622年8月28日に幕府へ城の完成を報告したとされ、この日を市は「築城記念日」に制定しました。

私も一議員として式典に参加しました。天守閣は白い漆喰塗りが、全国唯一の北側壁面の黒鉄板張りとして、とても対照的で、すっきりとし青い空に、良く映ええました。廻りの松や木々も一部剪定され、さっぱり感が城郭全体に漂い、新たな魅力が生まれています。

皆さんは、何度も福山城に行かれたことと思います。再生福山城を観光してみてください。福山美術館ではいろんな作品展等企画されています。美術館から見上げる、黒の鉄板張りの



北側壁面鉄板張りの福山城

後方からの福山城も素晴らしいです。

天守閣は福山城博物館としてリニューアルされ、デジタル技術を駆使し城や藩主の歴史を展示しています。今後様々なイベントや展示の企画がされる予定です。

「再生福山城」へ、ぜひ家族の皆さんと足を運んで、近くの福山美術館や生まれ変わりつつある福山駅前のにぎわいととも楽しんでください。

市役所本庁北側に設備棟完成

福山市は市役所が、大雨や津波による浸水しても行政機能を維持できるように本庁舎北側に建設していた設備棟が完成した。市役所の地下1階にあった老朽化している給水設備や、非常用発電機を本庁の北側に建設した設備棟に、防災セン

ターも行政棟2階に移設した。

設備棟は鉄筋2階建て、延べ262㎡。1階は浸水対策として開口部はなく、災害で市役所が停電しても、非常用電源により72時間対応できる態勢。2階に給水設備、1階に消化設備を配置した。

本庁舎は国土交通省によると「千年に一度の豪雨」で3・4mの浸水被害が想定される。設備棟の建設費は8億6千万円を含め総事業費は54億4千万円。

地元の課題

加茂交流館完成

加茂地域の皆さんが待ち望んでおられた交流館が完成しました。

福山市加茂交流館は、歴史あるまち「加茂」の新しい未来につなぐ、つどいの場として多くの皆さんの利用を期待しています。住民同士のふれあいや憩い、また子どもたちから高齢者までの生涯学習の場所、まちづくりの活動の拠点の場でもあります。これまで公民館やコミュニティセンターで行なっていた事業も継続して行います。



加茂交流館

詳しいことは福山市加茂交流館084-972-5541まで。

窪田次郎生家跡 蔵改修工事へ



窪田次郎は加茂町が生んだ偉大な啓蒙思想家、教育者、医師、また政治家でもあった。今年福山市は築城400年を記念し、大いに盛り上がりつつありますが、2016年(平成28年)福山市は市制施行100年を迎えています。それを記念し、今日まで400年の歴史の中で4人の偉大な人物を漫画本として発行しました。

水野勝成、阿部正弘、井伏鱒二、そしてこの窪田次郎です。生まれた生家の母屋は加茂町中野の料亭「仁助」として移設し、親しまれていますが、蔵は生家の地にあります。現存する蔵は長らくの風雪に大屋根の一部が陥没し内部の構造材も朽ち崩壊寸前でしたが、この度、市の文化観光振興部のご尽力や窪田家のご理解、ご協力で大改修することになりました。

早川佳行の主な役職

福山市議会議員 七期目
民生福祉委員会委員
地方創生調査特別委員会委員
福山市土地開発公社監事
他

発行者

福山市議会 水曜会
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂 1901
電話 (084)972-3195
事務所 福山市加茂町上加茂 265
電話 (084)972-8999
FAX (084)972-2093

水曜会

第58号

令和4(2022)年10月発行

発行者 福山市議会 水曜会
住所 〒720-8501
福山市東桜町3番5号
電話 084-928-1123
FAX 084-920-1104



はらのまち福山

5月臨時会



熊谷寿人議長

今岡芳徳副議長

5月9日・10日、臨時会を開き、わが会派から、議長に熊谷寿人議員が、副議長に今岡芳徳議員が、それぞれ選出されました。

また、議会選出の監査委員、常任・特別・議会運営委員会の委員の選任や一部交代も行われ、議会内の新しい体制が決まりました。

9月補正予算の概要

(一次分)	
一般会計	30億3,932万円
企業会計	4億7,428万円
小計①	35億1,360万円
(二次分)	
一般会計②	25億5,845万円
(合計)①+②	60億7,205万円

本会議は9月5日開会。原油価格・物価高騰対策など、60億7200万円余の一般会計・企業会計補正予算案をはじめ、20議案を賛成多数で可決しました。

9月定例市議会

原油価格・物価高騰対策として17億4520万円

一般会計では、介護サービス事業所や障害福祉サービス事業所、私立の保育所や幼稚園などに応援金を支給するほか、市内のバスやタクシー事業者などに燃料費高騰分の一部を補助します。また、本庁舎をはじめとした公共施設や病院・水道・工業用水道・下水道事業などの企業会計も光熱費の高騰に伴う必要経費が計上されています。

9月一般会計・企業会計補正予算 (一次分・二次分)

■原油価格・物価高騰対策分	17億4,520万円
・本市単独事業	
介護サービス事業所等応援事業費	15億 520万円
中小企業等経営基盤強化支援事業費	2億4,000万円
■新型コロナウイルス感染症対策分	23億6,250万円
・国県補助事業	
特養老人ホーム等施設建設費等	4,406万円
・国補助事業	
新型コロナワクチン接種事業費等	23億1,844万円
■通常分	19億6,435万円
・福山城築城400年記念事業の推進	3,300万円
・世界パラ会議福山大会に向けた取組	1,575万円
・医療・福祉の充実	10億 221万円
・教育環境の充実	1,800万円
・地域防災力の強化	400万円
・公共施設等の整備	6億6,506万円
・寄附金対応	3,085万円
・制度上補正を必要とするもの	1億8,768万円
・その他	780万円

一般会計では、特別養護老人ホームなどへの家族面会室のゾーニング費用などのほか、オミクロン株対応のワクチン接種や感染者の療養支援などの業務委託費などです。新型コロナウイルス対策以外では、福山城築城400年記念事業実行委員会負担

新型コロナウイルス感染症対策として、23億6250万円



金の増額、世界パラ会議福山大会に向けたたばら苗の生産委託を、また医療・福祉の充実では、特別養護老人ホームの施設整備や開設準備経費補助のほか、子宮頸がん予防のためのワクチン接種費を、教育環境の充実では学校図書館を整備します。このほか市営住宅の外壁改修や浸水対策として排水機の整備などです。



水曜会の賛成討論

今回の補正予算案は、主に原油価格や諸物価の高騰と新型コロナウイルス感染症への対策を柱とした予算です。その他としては、医療福祉の充実、教育環境の充実、公共施設等の整備に伴うものです。

原油価格や諸物価の高騰は長期にわたって市民生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼしており、また長引くコロナ禍にあって市民要望に沿った予算です。いずれも、生活者や事業者のニーズにこたえるものであり今後も国県等の動向を注視しながら、必要な支援策を講じるとともに、速やかな予算執行を求め賛成しました。

一般質問に水曜会から5人が登壇し、枝広市長を質す

9月議会での水曜会の一般質問者と主な質問項目は、左記のとおりです。(発言順)

- 大田祐介
2期目後半への市長の決意は
- 榊原則男
廉塾・神辺本陣について
- 羽田俊介
外部人材の活用について
- 石田実
下水道事業について
- 公立幼稚園の再整備について
- 木村素子
若者支援について

詳細は、11月1日発行の「福山市議会だより」に掲載します。